

## 平成30年度第1回八幡地域協議会会議録（正規版・概要）

日 時 平成30年5月11日（金）午後1時30分～午後2時23分

場 所 八幡タウンセンター 第3・第4会議室

出席者（12名）

1号委員 佐藤政義 相蘇照子 池田満好 本多秀之 後藤正一  
荒生明美 石川正志 小松久美子 丸藤祐一 小松幸雄

2号委員 高橋知美

3号委員 池田香

欠席委員 佐藤康晴

八幡総合支所：支所長（兼）地域振興課長 後藤啓、建設産業課長補佐 村上秀俊、  
建設産業課主査 五十嵐與一、地域振興課長補佐 小松原毅、  
地域振興課長補佐 鳴瀬勉

傍聴者： なし

### 議事日程

- 1 開会
- 2 新委員へ委嘱状の交付
- 3 新委員自己紹介
- 4 会議録署名委員の指名（石川正志委員）
- 5 会長あいさつ
- 6 報告
  - (1) 地域協議会市長報告会について
  - (2) 平成30年度酒田市予算（八幡関係）について
- 7 協議
  - (1) 平成30年度八幡地域協議会年間予定（案）について
- 8 その他
- 9 閉会

### 【協議の概略及びその結果】

今年度の第1回目となる地域協議会は、本協議会は3月27日に開催された旧三町地域協議会市長報告会での内容の報告の場となった。また、新年度の八幡地域に関する予算等の説明があった。

## 1 開会

○高橋知美副会長 本日はお忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございます。これより、平成30年度の第1回目の地域協議会を開催します。本日、都合により欠席の委員は、佐藤康晴委員の1名です。最初に事務局からお願いします。

### ○事務局（鳴瀬）

～委員交代等の経過を説明～

## 2 新委員へ委嘱状の交付

～後藤支所長から新しく委員になった荒生委員に委嘱状を交付～

## 3 新委員自己紹介

## 4 会議録署名委員の指名

○高橋副会長 次に次第の4、会議録署名委員の指名を行います。番号順ということになっていますので、今回は、7番の石川正志委員にお願いしたいと思います。石川委員よろしくをお願いします。

○石川正志委員 わかりました。

## 5 会長あいさつ

○高橋副会長 それでは、会議次第に従いまして、池田会長からのあいさつをお願いします。

○池田満好会長 亡くなられた遠田さんのご冥福をお祈り申し上げます。新しくメンバーになられた荒生さんを加えて、平成30年度の地域協議会は13人でのスタートになりますが皆様の忌憚のない提案や意見等をいただきながら、安全で安心な住み良い街づくりや地域発展に貢献して行きたいと思いますのでご協力をお願いします。本日の議題として、平成30年度の八幡関係の予算や協議会の年間計画の説明を予定しています。

○高橋副会長 それでは、これより協議に入ります。会長が議長となり進めていただきます。

## 6 報告

○池田議長 それでは、最初に次第6の報告に入ります。3月に行われた市長報告会等について、事務局から説明をお願いします。

○後藤啓八幡総合支所長

～報告事項（１）地域協議会市長報告会について、資料１・資料２・資料３を基に概要を説明～

～池田会長の意見・要望から～

- ・平成２９年度の八幡地域協議会は、空き家問題、地域おこし協力隊の活用策、道路や川の問題など、生活や地域課題について意見交換がされた。
- ・八幡病院の問題では、市に大変ご苦勞をかけた。
- ・防犯灯のＬＥＤ化について感謝
- ・観光スポットのトイレの改善については、協議会として数年前から要望しているが、未だ明確な回答をいただいている。
- ・大沢、日向地区は中心から離れており、高齢者等のケアを図るべく、地域と行政の連携が大切である。
- ・宿泊施設の整備により地域外からの集客や交流が可能となる。
- ・若者が賑わうまちを考えるにあたっては、東北公益文科大学との連携が必要。
- ・新年度より、八幡の各バス停に自転車ロードマップを張り付けて食事場所等を示している。

～高橋副会長の意見・要望から～

- ・地域の特産品を全国ブランドとして展開することで、多数の顧客の獲得が可能になる。
- ・八幡地域ビジョンをもっと地域住民に周知させて意識高揚を。
- ・子どもの居場所づくりは大切であり、子どもの関係で他の地域に移住しない施策が必要。
- ・公共交通について、特に高校生の通学用等で適当なバスがない。全国のデマンドタクシーの成功例を参考にしていきたい。

～酒田市長の回答として～

- ・八幡病院については、病院機構にすることで医師の確保も可能になった。
- ・観光スポットのトイレの改修については喫緊の課題と認識しており、こういった手法で行うか検討したい。なるべく早くアクションを起こしたい。
- ・ジオパークで八幡地域を活性化しようとしてきたが、具体的な手立てが出来ないうちに２年が経過した。ジオパークは４年ごとに更新の時期が来るので、しっかりと位置づけをしたい。
- ・八幡体育館は建て替えを考えている。ジオパークのビジターセンター的なもの、観光の

拠点も含めて検討したい。

- ・車に頼らないと生活が出来ないという課題解決への手段は、公共交通の整備とセットになっており、現在、副市長をトップとして取組み、検討を行っている。

○池田議長 ただ今の説明に関し、質問等あればお願いします。

○池田香委員 大沢地区に新しい地域おこし協力隊員が入った。任期が最長で3年であり、その土地に定着しないで帰ってしまう隊員も多いと聞く。日向地区の任期満了の隊員も転出したと聞く、仕事の関係もあるが、せっかく来てくれた訳であり何とかそこで継続して生活できるような支援があればと思われる。

○池田議長 その地域で良い人を見つけて結婚して定住するのが最高のパターンだろう。

○池田香委員 妻子がいる隊員の場合は、生活上、仕事が重要になるが、この地域では難しい。

○池田議長 3年の任期というのは既定なのか。

○後藤支所長 国の制度で3年以内と決まっています。地域への定着については、他の地域を見ると定着率が高い地域があり、夫婦で住んでいるケースもある。しかし、一方で1年未満で帰ってしまう所もある。定着には、スキルのある隊員が、そのスキルを生かせる場所があれば良いが、地域の産業とマッチしないと難しい。大沢に来た阿部隊員はこれまで東京でIT関連の仕事をやってきており、東京に居ながら酒田の情報発信もしてきている。そのスキルで大沢地区を全国に発信したいと考えており、ゆくゆくは酒田全体を見た仕事ができればとの話であった。

○池田議長 他になければ、次に、報告事項2番の「平成30年度酒田市予算（八幡関係）」について、事務局から説明願います。

○後藤支所長

～報告事項（2）「平成30年度酒田市予算（八幡関係）」について資料4を基に説明～  
～「酒田駅前開発整備概要」について資料4-1を基に説明～

○池田議長 ただ今の説明を聞いて、何かございましたらお願いします。

○石川正志委員 升田児童館運営事業があるが、現在、児童館は動いていないように見えるが。

○後藤支所長 升田児童館については、今年の9月議会での廃止の条例を予定しているが、

児童館運営委員の報酬や建物の維持管理費等の予算である。

- 池田議長 升田スキー場の関係で無償での除雪等で大変であるとの話を聞いたが、補助金の増額は可能か。
- 後藤支所長 補助金の増額は補助金審査会にかけることになるが、お客さんが増加傾向だと増額の可能性があるが、升田スキー場は年々利用者が減っており、本来であれば減額されてもおかしくないケースであるが、ほぼ同額できている。また、市としては補助金は出すが経営にはタッチしない。八幡のスポ少の団員も3人しかおらず、競技人口が減っている。
- 佐藤政義委員 下黒川の圃場整備事業が平成30年度予算に見当たらないが。農家負担はゼロと聞いたが、市の負担はないのか。
- 石川委員 田園の基盤整備は国の事業であり、負担はない。
- 佐藤政義委員 通常、国・県・市・地元の負担であるが、地元負担がない分、行政分があるのではないか。
- 池田議長 平田の備畑前という地区でも土地改良区や市でもノータッチで、おそらく国と県の事業でやっており、余目の常万や遊佐の杉沢でも同様のケースと思われる。
- 後藤支所長 詳細な回答については、次回に引き継ぎたい。
- 池田議長 国もTPPの絡みもあるのかも知れない。

## 7 協議

- 池田議長 次に、協議事項1番の「平成30年度八幡地域協議会年間予定(案)」について、事務局から説明願います。

### ○事務局(鳴瀬)

～資料5「平成30年度八幡地域協議会年間予定(案)」を基に説明～

- ・昨年度と同様に4回の協議会を予定
- ・次回の2回目を7月、3回目10月、4回目2月を予定
- ・7月の2回目の協議は、皆様から協議案件を募集した形
- ・3回目の10月は、市長を交えてのワーキングの予定
- ・4回目が、市長への活動報告に向けての意見の取りまとめを行い、3月下旬に市長へ活動報告を行う予定

○池田議長 第2回目については、我々委員から協議内容を提案する形にさせていただきますので、第2回協議会の1カ月前に皆様に依頼があらうかと思えます。皆さんのご意見を取り上げて、解決できるものから解決されればと思えますので、提出のご協力よろしくお願ひします。

## 8 その他

○池田議長 市長によると、平田・松山はジオパークといっても、あまりピンとこないらしいが、八幡は鳥海山の玄関口であり、それなりのことは考えているとのことだった。それと、八幡の皆さんからは平田や松山と違い都市計画税をいただいております、ジオパークを武器に八幡を考えて行きたいとのことだった。一方で、酒田市全体を考えると、懸案である駅前開発の解決が最優先とのことである。それが一段落すると予算的に余裕が出来るので、八幡の件や旧商業高校跡地の有効利用に目を向けられるだろうとのことだった。また、以前から要望していたトイレについては早く着手したいとのニュアンスであり、予算化はしていないようだが遅くとも来年には期待したい。

八幡体育館については、耐震補強をせずに、合宿等で宿泊可能な設備を含めた建て替えが出来ないかなとのことだった。総じて、八幡に関しては市長は前向きな考えであった。

○後藤支所長 ただ今の池田会長の話に関連して、市長から特命があり、八幡地域の施設整備に関しては、総合支所で取りまとめて全体計画を出すようにと言われている。早ければ来年度予算に反映させたいと思うので皆さんからも色々ご意見を伺いたい。

○池田議長 計画策定の際は、我々も中に入って良い方向に持って行きたい。

○小松幸雄委員 今、池田会長と支所長の話があったが、具体的な案が示されたら底辺からの盛り上げが大切であり、よろしくお願ひしたい。

○池田議長 行政で一方的に計画しても、地元の盛り上げがないと「何のためにするの」となってしまう。皆さんからもご協力をいただきながら良いまちづくりができればと思う。

○池田議長 他にございませんか。

○後藤正一委員 昨日、大沢地区で無火災3千日の表彰があり、今後とも身を引き締めて無火災を続けて行きたいとのコミセン会長の話であった。それと、地域おこし協力隊の

阿部さんが黒沢に居住地を持っており、関心のある方は、住居もしくは大沢コミセンへ訪問していただければと思う。また、熊が出没しているので山菜取りに来た際は注意していただきたい。それから、遠田秀明さんに代わり荒生明美さんが新しく委員になられたのでよろしくお願ひしたい。

○池田議長 地域おこし協力隊が入り、一步一步着実に住み良いまちづくりを目指していただきたい。我々は常に賽の河原の石積みの如く、崩れたら積み上げる、崩れたら積み上げるといった感覚で盛り上げて行くのが我々の務めだと思われるので、今年一年間のご協力よろしくお願ひしたい。

○後藤支所長 前回の協議会で、時間がかかった救急車の件でご意見があり、当時の担当から消防のほうに問い合わせた結果、到着から出発まで15分くらいかかったという件については、到着して患者をみてから、日本海病院の医師と救急隊が連絡を取り合いどういった処置をすれば良いのか医師の指示を受けながら第一段階の処置をして、その処置が終わってから出発するといった手順があるとのことである。医師の指示がないと出来ないこともあるそうで、ご理解いただきたい。

○池田議長 医師の手配が済むまで動かないケースもあるが、身内としては時間が長く感じることもあろう。

○相蘇照子委員 市立病院もあった当時、救急車を呼んだ際「カルテがある日本海病院をお願いします」と頼んだが「病院が決まりません」と言われたことがある。

○後藤支所長 現在の酒田地域の救急医療の受入れ先は、日本海病院だけとなっている。

○池田議長 他にございませんか。

○石川委員 ぐるっとバスを4月から日向線と大沢線を「たわわ」まで伸ばしてもらったが、利用者の状況がわかればお聞きしたい。今まで、福山方面から一人暮らしの老人が自転車で「たわわ」まで来ることもあり、今後、冬場は利用が増えるかも知れない。

○小松委員 季節により、バスの利用者数に変動があろう。

～利用者数については判明せず～

○池田議長 先ほど後藤委員から熊の話が出たが、住民への周知は大丈夫か。

○後藤支所長 出没場所により例えば学校の近くだと防災無線等で知らせる。最近、前山や八森自然公園でも目撃情報があり、現在、檻をかけているがこの3日間かかっている。今までは、餌に来た熊は間もなく檻にかかっていた。目撃情報があれば通報願ひいた

い。

○小松委員 毎回、同じ餌を付けてもダメだろう。

○池田議長 他にございませんか。

○事務局（鳴瀬） 第2回目の協議会で予定している委員提案の件について、提案したい案件の内容で、参考や知りたい情報等があれば、事務局まで連絡いただきたい。

○池田議長 案件は箇条書きで結構で、この場でご説明願いたい。

○池田議長 それでは、協議その他をこれで終了します。

## 9 閉会

○高橋副会長 これをもちまして、第1回目の地域協議会を閉会いたします。委員の皆さん、事務局の皆さんご苦労様でした。

以上